

<支部・準支部だより>

JDSの仲間たちNo.25 JDS 青森・弘前
支部 ひまわりの会**● あゆみ**

ことばの教室の先生のもとに、ダウン症のある子どもを抱えた4人の母親たちが集うようになったことから、ひまわりの会はスタートしました。1983年のことです。当初「ダウン症児の早期療育を目指す会」として、医療・教育関係のスタッフに指導を受け、親も知識を深めるべく勉強会を開いたり、行政に働きかけたりと、非常に積極的に活動してきたと聞いています。現在はそこに「地域共生」も指針に加え活動しています。

● 活動

主な活動は、毎月第3土曜日に定例会(1、8月除く)・毎月1回の幼児教室・有志によるダンス教室です。定例会では、ボランティアスタッフが、いかに楽しく体を動かしたり制作したりできるか工夫したカリキュラ

ムを組んでくれ、それに沿って活動します。そこに学生ボランティアの若いパワーも加わるので、活気に満ち、ますます子どもたちも張りきります。また、療育相談や親同士の情報交換の場でもあります。

幼児教室は、子ども達に初めての小集団を体験させることで成長を促すと同時に、スタッフや仲間との関りにより、母親がどんどん元気になる大切な場となっています。

この他の行事として、成人を祝う会、野外活動、健康診断、クリスマス会などがあり、会員相互の親睦を図ります。また、ふだん定例会では歌やダンスなど取り入れているのですが、それが見た方に感動を与えるようで(!?)最近ではイベントへお呼ばれることが増えました!

みんな張りきってステージをこなしています。何よりの啓発活動、と思っています。

● 支部長より

長く事務局として関わっていましたが、前会長急逝により引き継ぐことになりました。途方にくれる一方でしたが、常に「子どもたちが喜ぶこと」を考えていた佐藤前会長との会話は頭から離れることはありません。あらためて会の在り方を考えた時、どれだけ多くの方々の思いやお力があって成り立っているのかに思い至ります。数十年間もボランティアで関わってくださるスタッフの方々に支えられ、当会は今年発足35年を迎えます。7月に開催する記念イベントは、会員一人ひとりがその成長を感じられ、楽しく充実したものにしたいと思っています。

- ◆支部長：桜庭 聡子
- ◆支部会員：59 家族
- ◆設 立：1983年(昭和58年)
- ◆ご本人の年齢：3才～36才
- ◆対象地域：青森県弘前市を中心に近隣市町村
- ◆連絡先：saku0730@kkd.biglobe.ne.jp
(桜庭)



5月の定例会に集まった会員とスタッフのみなさん